

# 進路通信



第2号 令和7年6月13日  
東京都立武蔵台学園  
校長 金子 猛  
進路指導部

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

進路通信第2号では、4月に実施しました、高等部3年の福祉課訪問について、「令和7年度進路指導の手引き」配布のお知らせ、福祉施設の新規事業について掲載いたしました。

ご一読いただき、質問等ございましたら進路指導部までご相談ください。

## 高等部3年 福祉課訪問について

高等部3年生は、4月28日に福祉課訪問を行いました。自分の住んでいる市の福祉課の場所を知ることや福祉課で受けられるサービスや役割、担当のケースワーカーを知ることがねらいです。

当日は、生徒本人と保護者が参加し、福祉課の方から実際に行っている業務の説明や卒業後に利用する福祉サービスについての話を伺いました。

福祉サービスは18歳以上になると成人になるため利用する手続きが変わり、居宅介護（ホームヘルプ）や短期入所（ショートステイ）などを利用する場合は、障害支援区分の認定調査を行います。児童から短期入所を利用している方は担当ケースワーカーから誕生日の2~3か月前にご家庭に連絡が入るとのことでした。

ある市の福祉課では、受付モニターを使った体験をさせていただいたり、ケースワーカーとじっくり話をする時間を設けていただいたり、様々な形で福祉課について知ることができました。

生徒たちは「教科・職業」で事前学習を行いました。市役所の場所や行き方、質問内容の検討や自己紹介の練習など、社会人の第一歩を踏み出すべく、一人一人が真剣に学習に取り組み、当日も最後までしっかり話を聞くことができました。この経験を、今後の進路学習に繋げていきます。

### 【各市の福祉課名】

市町村によって福祉課の名称は様々です。武蔵台学園学区の各福祉課の名称をご紹介します。

- ・府中市 福祉保健部障害者福祉課
- ・国分寺市 福祉保健部障害福祉課
- ・国立市 保健福祉部しょうがいしゃ支援課
- ・立川市 福祉保健部障害福祉課



## 地域の情報



【府中市在住の方対象の福祉施設の情報です】

調布基地跡地に福祉施設が令和8年4月に開設されます。

事業所名	運営法人	サービス種別	定員
(仮) こもれび	調布市社会福祉事業団	生活介護（重度知的障害）	20名
(仮) みちふの森	東京緑新会	生活介護（重症心身障害）	20名

上記の2施設は、都有地を利用し、府中市、調布市、三鷹市の3市に在住をしている方対象の施設になります。

本校に在籍している児童・生徒の方対象の施設は（仮）こもれびになります。

（仮）こもれびについては、今後10年かけて定員が埋まる予定です。府中市内であれば、送迎もあります。学校に在籍している方は、学校から実習の申し込みを行います。今年度については、調布市にあります『そよかぜ』で実習を行います。

（仮）こもれびについては、令和7年6月の市報に、（仮）みちふの森については、令和7年5月の市報に一般の方向けの利用者募集の案内が載る予定です。

（仮）こもれびについての資料の配布を希望される方は、担任を通して進路担当までご連絡ください。

上記の2施設は、生活介護と短期入所の事業を行う予定です。短期入所については、秋ごろ説明会が開催される予定です。

## 令和7年度進路指導の手引きについて



今年度も各家庭に「進路指導の手引き」を配布いたしました。

本校の進路指導のねらいと取り組み、高等部の実習から進路先が決まるまでの流れ、高等部卒業後の進路について、それぞれご説明させていただいております。ぜひ、ご一読ください。

また、「令和7年度通所施設紹介資料」を掲載しております。本校学区（府中市、国分寺市、国立市、立川市）にあります福祉事業所の情報（一部、学区外施設掲載）です。気になる事業所、見学や体験を希望したい事業所等ございましたら、資料の「個別の事業所見学」欄を確認いただき、「学校を通してご連絡ください」と明記されている場合は、担任を通して進路担当までお知らせください。

「進路指導の手引き」は保護者会や面談の際に、ご持参ください。

【身に付けてほしい3つの力】

- ① コミュニケーションの力
- ② マナーやルールを学習し守る力
- ③ 自分で選ぶ力、考える力

3つの力を重点的に身に付けられるよう支援してまいります。

